OUKA
The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	入江幸男教授の退職記念号出版にあたって
Author(s)	
Citation	メタフュシカ. 2019, 50
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/73759
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

入江幸男教授の退職記念号出版にあたって

入江幸男教授が、2019年3月31日をもって、長い間勤められた大阪大学をご退職になりました。このたび教授のこれまでのご指導に感謝して、『メタフュシカ』第50号としてご退職記念号を出版することとなりました。

入江教授は、大阪大学大学院文学研究科の旧「哲学哲学史第二講座」で、高橋昭二教授のもとで学ばれ、同講座の助手に就任されました。1991年4月に大阪樟蔭女子大学へ移り、そこで講師、助教授として勤務され、1994年4月に大阪大学大学院文学研究科哲学哲学史専門分野に助教授として戻られ、2003年4月に教授に昇任されました。この間、入江教授は哲学哲学史専門分野で、研究と教育に力を尽くしてこられました。後の「功績覚書」でご紹介するように、数多くの著作や論文を出版され、国内外の学会や研究会において数多くの口頭発表を行われました。研究の中心は、いわゆるドイツ観念論を対象とした古典研究と、英米圏の分析哲学を対象とした現代哲学研究にあり、これらの分野において特筆すべき理論的貢献を果たすとともに、また数多くの優れた研究者を養成しました。

ご退職に伴い、2019年4月より大阪大学名誉教授となられましたが、今後もご研究を継続され、オリジナリティに富むご研究の成果を拝聴できるものと確信しております。研究室へのご貢献に感謝して、同僚、学生を代表して、厚く御礼申し上げます。長い間、ありがとうございました。

舟場保之